

令和元年6月21日
姫路海上保安部

「海の事故ゼロキャンペーン」に向けて海難防止川柳で安全啓発 ～令和元年度 播磨地区海難防止強調運動推進連絡会議を開催～

令和元年6月18日（火）、臨海事業所、マリンレジャー団体、自治体等行政機関23団体24名の出席を得て、播磨地区海難防止強調運動推進連絡会議（議長：公益財団法人 海上保安協会姫路支部長 清元 秀康／連絡会議の構成員33団体）を開催しました。

新元号が令和となった本年の会議は、海難防止思想の普及、高揚を図るため、官と民が一体となって取り組む運動であるという基本に戻り、予め構成員に「海難防止川柳」のお捻りをお願いいたしました。

この結果、構成員から17作品（加古川海上保安署を含む）、姫路海上保安部から50作品が集まり、連絡会議において、全作品を披露し実施計画（案）「海難防止川柳を用いた安全啓発」は承認されました。

なお、姫路海上保安部長の作品は次のとおりです。

「事故ゼロは 願うだけでは 叶わない」

このほか、海の事故ゼロキャンペーン期間中は

- 1 姫路お城の女王を一日海上保安官に任命して安全啓発を実施
- 2 海上安全指導員が保有する全国最大級の安全パトロール艇が参列し、官公庁船舶と一体となった姫路港内海上パレード
- 3 ラジオ（79.3MHz FM Genki）出演によるリスナーへの海難事故防止の呼びかけ

等を計画し、海の事故ゼロに向けて取り組んでまいります。

<会議の状況>

